

事業の概要

小学生を中心に、5回シリーズのハンドベル講座を蛭池と岡町の2か所で行います。講座最終回にコンサートで成果を発表。このコンサートには豊中近隣で活動する他のハンドベルチームや音楽関係団体も出演予定です。

■ 交付決定額 174,000円
(事業予算 348,000円)



◎活動の様子

7月3日(日)とよなか企業・チャレンジセンター(蛭池中町)で、「第5回七夕コンサート」が開かれました。会場は、100人を超える来場者で大盛況。ロビーのテーブルには自由に書くことができる短冊や折り紙が置かれていて、舞台の後ろの壁には「みんなで楽しく歌えますように」など参加者の願いが込められた短冊が飾られていました。



コンサートでは、子どもから高齢者まで幅広い世代が出演し、ハンドベルはもちろん、ピアノ、独唱・合唱、トーンチャイムや日本舞踊を披露しました。また、茨木市で活動するハンドベルチーム「Tinker-Bell(ティンカー・ベル)」がゲスト出演。プロの音楽家の独唱やピアノ演奏などもあり、多彩な演目となりました。ハンドベル講座の参加者は、この日に向けて、各受講会場で熱心に練習を重ねてきました。本番はうまく合わせられるか不安もあったようですが、舞台ではそれぞれの音が綺麗に溶け合い、素敵なベルの音が会場いっぱいに響き渡らせることができました。参加者には「今年で5回目」という小学生や「この場所で歌えるのがうれしい」という70歳代の女性も。「聴きにいられている方との距離がとても近く感じられるところがいい」と、出演したプロの音楽家からの評価も上々で、日頃の成果を参加者全員で楽しみ、みんなで一緒に「七夕」を歌い、コンサートは幕を閉じました。



「音楽で人がつながることで孤立を防ぎたい」と代表の吉田寛子さん。「これからも、社会参加する機会が少ない方や子育てで孤立してしまっている方など様々な立場の方に参加してもらえる機会をつくり、「音でつなぎ、曲でつなぎ、人につながる」という思いを、地域だけでなく他の活動団体にも広げていきたいと考えています」と話していました。

◎リンク

- ▼平成23年度助成事業活動紹介
- ▼平成24年度助成事業活動紹介
- ▼平成25年度助成事業活動紹介
- ▼平成26年度助成事業活動紹介